

2007 年 3 月 19 日

法人会員代表者 各位  
企業経営委員会委員 各位

社団法人 関西経済連合会  
専務理事  
向井利明

## 「経営幹部のための企業法制セミナー ～企業のリスクとコンプライアンス～」開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、最近、「コンプライアンス」の重要性が改めて問われております。「コンプライアンス」は単なる倫理・法令の順守にとどまらず、経営リスクを抑制し企業のレピュテーション（評判）維持を可能にする経営上の重要テーマとなっております。

また、内部統制も緊急対応すべき経営課題のひとつになっています。会社法のもと、取締役設置会社では内部統制の決定が義務付けられているほか、金融商品取引法においても内部統制報告書の作成および監査が平成 21 年の決算から義務づけられるようになります。上場会社を中心とする多くの会社では、いわゆる日本版 SOX 法についてどのような取り組みが必要かという課題に直面しておられるのではないのでしょうか。

そこで、当連合会は弁護士法人淀屋橋・山上合同の協力のもと、コンプライアンスと内部統制をテーマとしたセミナーを開催することといたしました。

各社の社内体制の整備と企業リスクの軽減に役立つことができれば幸いです。つきましては、ご多忙中恐れ入りますが、お差し繰りご出席賜りますようお願い申し上げます。なお、ご都合の悪い場合は、法務・財務・監査・経営企画の各担当部門長の方など代理の方（複数名可能）のご出席をご検討いただければ幸いに存じます。

なお、本セミナーは、企業経営委員会幹事会・企業法制研究会にもご案内しております。

敬具

### 記

- ◇ 主 催：社団法人関西経済連合会
- ◇ 協 力：弁護士法人 淀屋橋・山上合同
- ◇ 日 時：2007 年 4 月 19 日（木） 10:00 ～ 16:00
- ◇ 場 所：リーガロイヤル NCB 2 階 松の間 大阪市北区中之島 6-2-27 中之島センタービル
- ◇ 対 象：関経連会員企業、企業経営委員会会員企業
- ◇ 次 第（予定、部分的なご参加も可能です）

【午前の部】10:00～12:40（進行：関経連事務局）

はじめに

弁護士 松川雅典氏

第 1 部 総論

- 1 コーポレート・ガバナンスとコンプライアンス・プログラムの生成、発展

大阪大学大学院高等司法研究科教授・弁護士 末永敏和氏（10:10～10:55）

アメリカを中心に、生成と発展の経緯を、歴史的な背景からわかりやすく解説します。

- 2 役員の違法行為を巡る裁判例（大和銀行事件など） 弁護士 名倉啓太氏（11:00～11:45）

具体的な事例を取り上げて、裁判例をわかりやすく解説します。

- 3 平成 18 年度決算にかかる定時株主総会の準備 弁護士 高島志郎氏（11:50～12:35）

従前との変更点についてポイントを絞って説明します。

【昼食・休憩】（12:35～13:30）

【午後の部】13:30～16:00（進行：関経連事務局）

## 第2部 内部統制制度

- 1 内部統制に関するわが国の法制  
会社法を中心に、主だった法令・通達を具体的に系統だてて説明します。 弁護士 内藤良祐氏 (13:30~14:15)
- 2 内部統制機構の作り方  
内部統制機構の構築にあたっての注意点をポイントを絞って説明します。 大阪大学 末永敏和氏 (14:20~14:35)
- 3 内部統制制度と会計監査  
内部統制制度が会計監査に与えるインパクトについて概説します。 公認会計士 伊沢敏一氏 (14:40~15:25)

まとめ (企業倫理とコンプライアンス) 弁護士 四宮章夫氏 (15:30~16:00)

ご出席希望の方は、3月30日(金)までに、本状3ページ目の出席申込書にご記入の上、FAXにてご返送賜りますようお願い申し上げます。

本申込書に記載された個人情報については、利用目的以外で使用することはございません。

今後、同種のセミナー、シンポジウム等のご案内をさせて頂くことはございます。

以上

－ 本件担当： 関経連 経済・経営グループ 岩本・壺井 TEL 06-6441-0102 －